

事務事業名		都市再生整備計画事業		目標設定日	平成28年3月1日
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	部・局	総務部
	政策	01	防災対策の推進	課・室	政策情報課
	施策	02	地区防災計画策定の促進	係	政策推進係
予算体系	会計	ゼロ予算事業		内線電話	216
	款	—	予算措置なし	実施計画	
	項	—	—	—	
	目	—	—	実施期間 平成24年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	災害に強いまちづくりを推進する。
				幹線道路や避難施設等にアクセスしやすい道路整備や市街地の歩道整備を推進する。
現状・課題	災害時の避難所となる公共施設の耐震改修、耐震化及び機能強化を図り、住民が避難施設にスムーズに移動ができるように道路及び歩道整備が必要である。			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市地区都市再生整備計画		
事務事業概要	社会資本整備総合交付金交付要綱に基づき、社会資本整備を実施する。			
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律に基づく事務		通年	
	社会資本整備総合交付金交付要綱に基づく事務		通年	

事務インプット	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円			
補正予算		円				—
合計		円		0	0	0
決算（見込）額 A	H28は予算額		円			—
	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円			
一般財源	円		0	0	0	
職員数	正規職員	人		0.40	0.43	0.43
	嘱託職員	人				
	人件費 B	円		2,644,400	2,842,730	2,842,730
総事業費 A+B		円		2,644,400	2,842,730	2,842,730
市民1人当たりコスト		円		60	65	65

成果指標	アウトカム		平成26年度	平成27年度	平成28年度
避難時の避難者収容施設の耐震化工事の実施	目標		2箇所	0箇所	0箇所
	成果		2箇所	0箇所	—
自動車の利用しやすい道路網の整備工事の実施	目標		13箇所	13箇所	8箇所
	成果		13箇所	13箇所	—
成果指標と目標値の設定理由	中野市地区都市再生整備計画（第3回変更）による。				

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	中野市地区都市再生整備計画（第3回変更）に基づく事業を実施する。						

